

2009
12・15
毎月15日発行

月刊〜は新聞 vol.14

NPO

この情報紙は、山形市民活動支援センターが発行する月刊紙です。センターの月毎の情報や皆さんからいただいた情報をお伝えしていきます！

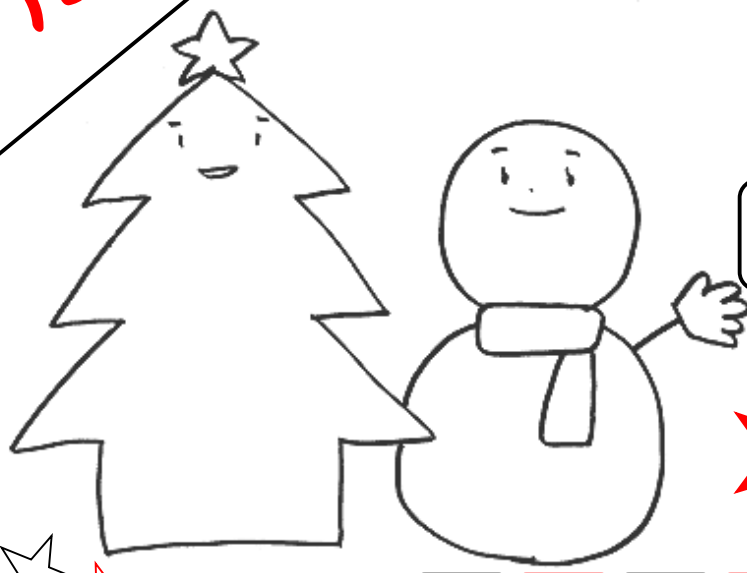
市民活動支援センターカレンダー

12月 ※○は休館日、☆は、講座・イベント開催日

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	⑦	8	9	10	11	12
13	⑭	15	16	17	18	19
20	⑳	22	㉓	24	25	26
27	㉘	㉙	㉚	㉛		

1月

日	月	火	水	木	金	土
					①	②
③	④	5	6	7	8	9☆
10	⑪	⑫	13	14	15	16
17	⑱	19	20	21	22	23☆
24	㉕	26	27	28	29	30
31						



イベント予定

毎月1回定期開催中!

つぶやきホッとサロン

お茶をのみながら参加者同士で自由に交流する場です。集まったみなさんで、テーマを決めておしゃべりします。開催時間中は、ミーティングコーナーにスタッフがおりますので、お気軽にお声がけください。

- 日 時：平成22年1月9日（土）13：00～16：00
（※途中参加・退出自由）
- 会 場： 山形市民活動支援センター ミーティングコーナー
- 参加費：無料（お茶あり） ※一品持ち寄り大歓迎！
- 対 象： ・世の中の気になることや身の回りで起こった出来事をだれかに話したい。
・日頃感じていることを誰かに伝えたい。
・NPOって何？新しく何か始めたい。
と知っている方など、どなたでもご参加いただけます。

※集まった方で楽しくお話するため、趣味に関するものや他の参加者の方にお伝えしたい印刷物（イベントチラシなど）の持込歓迎です。

※サロン参加のお申し込みは特に必要ありません。

※駐車場は霞城セントラル内の有料パーキングなどの利用が便利ですが、駐車券の補助はありませんのでご了承ください。

ビジネスプラン作成講座

「初心者の初心者向け想いをカタチにするビジネスプランを作成しよう」

本講座では、コミュニティビジネスやNPO・市民活動をはじめ、想いはあるけれど何をするかという案や計画はまだ作れていない、という方向けに、自身のやりたいことを計画に落とし込むまでの作業を行う、初心者向けのビジネスプランの作成の方法を学びます。

- 日時と内容
- ①平成22年1月23日（土）18：00～20：00
ビジネスプランの事例研究 その1
（既存のビジネスから、ビジネスモデルを学ぶ）
- ②平成22年2月13日（土）18：00～20：00
ビジネスプランの事例研究 その2
（既存のビジネスから成功要因を学び、自分のやりたいことに落とし込む）
- ③平成22年2月27日（土）18：00～20：00
ビジネスプランの魅力をチェック
（ビジネスプランのブラッシュアップのポイントを学ぶ）
- 会場 山形市民活動支援センター 22階 会議室B
- 参加費 2,000円
- 対象
すべての回に参加できる方で、これから起業・創業をお考えの方、事業計画やビジネスプランの作り方を学びたい方
- 定員 15名
- 申込締切り 平成22年1月20日（水）

助成金情報

環境市民活動助成・地域美化活動助成（セブンイレブン・みどりの基金）

受付期間：2009年10月1日（木）～2010年1月8日（金）※当日消印有効

対象事業：＜環境市民活動助成＞①活動助成、②広域連携促進助成、③自立事業助成
＜地域美化活動助成＞④地域清掃活動助成、⑤緑化植花活動助成

対象：①NPO法人又は任意の環境市民団体。

- ②「環境の保全を図る活動」が活動分野として認証されているNPO法人が代表となり、複数の団体で構成されるプロジェクトチーム
- ③「環境の保全を図る活動」が活動分野として認証されかつ3年以上の活動実績があるNPO法人（2007年2月28日以前にNPO法人格を取得している団体）
- ④年間を通して定期的に清掃活動を行っている市民団体。
- ⑤継続的に活動し、名簿や年度毎の収支報告などがあり、組織的に活動を行っている市民団体。

助成金額：各助成によって変わります。

問合せ先：セブンイレブンみどりの基金（TEL：03-6238-3872）

詳しくは下記URLから

<http://www.7midori.org/>

第18回住まいとコミュニティづくり活動助成

（財団法人ハウジングアンドコミュニティ財団）

受付期間：2009年11月16日（月）～2010年1月15日（金）（必着）

対象事業：住まいとコミュニティづくりに関わる以下のような分野についての活動。

- ①コミュニティ施設の提案・創造、②住環境の保全・向上、③地域の防災・防犯、④入居者参加の住まいづくり ⑤その他（豊かな居住環境の実現につながる活動。）

対象：営利を目的としない民間団体（特定非営利活動法人もしくは任意団体）。団体として代表責任者が明確であること、意思決定のしくみが確立されていること、予算決算を含む会計処理が適切に行われていることが必要です。

助成金額：上限100万円

問合せ先：財団法人ハウジングアンドコミュニティ財団（TEL：03-3586-4869）

詳しくは下記のURLから

<http://www.hc-zaidan.or.jp/josei/josei18/>

おすすめブックナビ



新米パパは育休さん ～新米パパの育休奮闘記～

著者：石井憲雄 発行所：産経新聞出版

山形県庁の男性職員で、はじめて育児休業制度を利用した著者が、育児中に肌で感じた大変さやよろこび、育児を取り巻く環境や育児休業制度の問題点などが紹介されています。育児初心者の著者の奮闘ぶりに、思わずふきだしてしまうおもしろいエピソードが沢山載っています。一人でも多くの男性が育児休業をとるきっかけになればという思いが詰まった一冊です。（担当：寺澤）

センター登録団体の つなぐコラム vol.14

長～い名前で失礼します。略称はないのです。設立は、平成18年3月です。森が好きで、出会いが楽しく、山形の風景をこよなく愛している有志が集いできたものです。私達のシンボルは、東洋のアルカディアと山形を絶賛してくれた太っちょのイザベラバード女史です。そして、私達の帽子やヘルメットには「WE LOVE やまがた」と記されています。今年は直江兼続の天地人が大ヒットでしたが、その前に私達の兜（帽子）は“愛”を象徴していたのです。二番煎じではありません。3年くらい前の、A総理大臣は「美しい日本」を提唱しましたね。あの方は、仕事をほっぽりだしあつという間にいなくなりましたが、私達はそのの方の方針とは全く関係なく「美しいやまがた」を提唱してきたのです。

今回のコラムは・・・

（特活）美しいやまがた森林活動支援センター
代表 三森トローン和裕さん

（特活）美しいやまがた森林活動支援センターホームページ
<http://www2.jan.ne.jp/~mori-don/>

これも二番煎じではありません。私達は、自由闊達に行動を起こしながら、真っ先に「やまがた」らしさを追求することによって、一人でも多くの方が、山形を愛し、山形で活動し、山形で過ごせるといいなあと思っています。「山形が好き」という方はいっぱいいます。でもそのために行動を起こしている人は少ないよね～。みなさん、山形を愛しているなら、ぜひ私達と山へ柴刈りに行きましょう。おばあさんも、川へ洗濯に行っている場合ではありません。洗濯は、洗濯機にまかせて、森に柴刈りにいきましょ。待ってます。

山形市市民活動支援センター

■開館時間 9:30～22:00（23階の展示コーナー・学習コーナーは18:00までの開館となっております）■休館日 月曜、祝日（月曜が祝日の場合翌日）、年末年始

■所在地 〒990-8580 山形市城南町1丁目1-1 霞城セントラル22階・23階

■TEL 023-647-2260 ■FAX 023-647-2261

■ホームページ <http://www.yamagata-npo.jp/> ■ブログ <http://blog.yamagata-npo.jp/center/>

■E-mail center@yamagata-npo.jp

★霞城セントラルパーキング・山形駅東口交通センター駐車場をご利用ください。

（印刷と相談の方は1団体2名、2時間までの補助があります。）

メールマガジン発刊中！
配信希望の方は、
kanri@yamagata-npo.jp
まで、ご連絡ください！